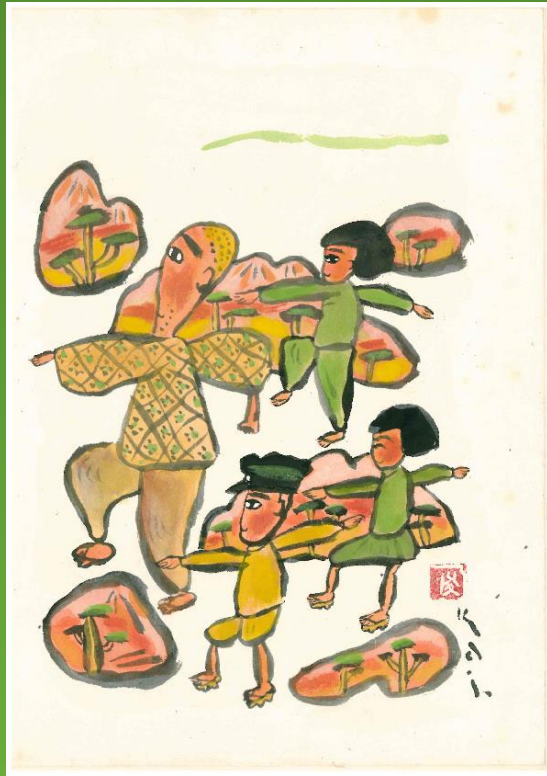


森はな作品

◇じろはったん
◇キツネとしゅんぺいじいさん
(梶山俊夫原画・朝来市所蔵)



原画展



今年は、森はな没後30年を迎える年です。
今もなお、語り継がれる「森はな文学」の根底に流れるのは、「いとおしむ心」です。人をいとおしむ、自然をいとおしむ、社会を、そして、ふるさとをいとおしむ心です。
森はな先生から「あなた」へ、その心をお届けします。

～『森はな写真展』同時開催～
(大蔵地域自治協議会)

▲『じろはったん』(作:森はな/画:梶山俊夫)
戦前から戦後の但馬を舞台に、知的障害のある青年と村の人々、疎開してきた子どもたちとの心の交流を、おばあちゃんが孫に語りかけます。海外にも翻訳され、今なお、読み継がれている森はな文学の傑作です。



森はな (1909-1989年)
朝来市和田山町宮田出身の児童文学作家。
64歳での初出版作品「じろはったん」で
日本児童文学者協会新人賞を受賞。
“遅咲きの新人”と注目されました。

入場無料

と き:平成30年10月27日(土)～28日(日)
午前10時～午後5時(28日(日)は午後4時まで)

ところ:和田山ジュピターホール 小ホール

午後2時から、タイサンボクの
植樹を行います。

10月27日(土) じろはったんの会による大型紙芝居公演を和田山図書館前で開催します。
(※雨天時は、ジュピターホール内 ホワイエ)

●第1回目 午前10時30分～
キツネとしゅんぺいじいさん
ほらとうげ

●第2回目 午後3時00分～
じろはったん

♪ 琴の音色 ♪ とともにお話の世界へ…



お問合せ 朝来市市民文化部和田山地域振興課 TEL 079-672-6137

主催:朝来市

共催:大蔵地域自治協議会